

第49回 宇部市廃棄物減量等推進審議会議事録

・日時 平成26年7月29日(火) 13時から15時

・場所 宇部市環境保全センター ごみ処理施設 3階研修室

・出席委員

(会長)	関 根 雅 彦	(副会長)	城 田 久 岳
	木 下 昇		渡 壁 正 英
	前 原 佳 子		足 立 美 智 子
	真 鍋 恭 子		宮 本 輝 男
	竹 中 敏 恵		千 々 松 智 恵
	稲 沢 満 義		甲 斐 裕 紀
	河 村 竜 太		茂 山 守 子
	岩 本 輝 行		森 田 律 子
	井 関 祐 子		

・欠席委員

鈴 木 春 菜

・事務局

市民環境部長	白 石 光 芳
市民環境部次長	石 部 隆
市民環境部参事	師 井 康 文
廃棄物対策課長	秋 田 浩 二
廃棄物対策課長補佐	本 多 光 代
環境保全センター施設課長補佐	中 野 芳 和
環境保全センター施設課長補佐	小 田 周 志
廃棄物対策課資源循環推進係長	上 田 康 次 郎
廃棄物対策課資源循環推進係主任	平 山 加 代 子
廃棄物対策課資源循環推進係主任	安 達 佳 二

・資料

- 1 平成25年度総括表
- 2 平成25年度の3Rの主な取組実績について

・次第・議事録

- 1 市民環境部長あいさつ
- 2 委員の紹介
- 3 会長、副会長の選出
互選により、会長に関根委員、副会長に城田委員選出
- 4 会長、副会長あいさつ
- 5 議題
 - (1)平成25年度のごみ処理実績について
 - (2)平成25年度の3Rの主な取組実績について
 - (3)その他

会長	本日の議題は、「平成25年度のごみ処理実績等について」と「平成25年度の3Rの主な取組実績」についてです。それでは、事務局から説明をお願いします。																																																
事務局	<p>審議会資料1-1、1-2及び1-3「平成25年度総括表」に基づき説明</p> <p>【概要】</p> <p><資料1-1></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃やせるごみ（収集：家庭系ごみ）</td> <td>—</td> <td>226 t 減 0.7%減</td> </tr> <tr> <td>〃（直搬：事業系ごみ）</td> <td>—</td> <td>1,512 t 増 7.4%増</td> </tr> <tr> <td>燃やせないごみ（収集）</td> <td>—</td> <td>19 t 減 1.1%減</td> </tr> <tr> <td>〃（直搬）</td> <td>—</td> <td>86 t 増 6.3%増</td> </tr> <tr> <td>資源ごみ（びん・缶）（収集）</td> <td>—</td> <td>49 t 減 3.0%減</td> </tr> <tr> <td>〃（直搬）</td> <td>—</td> <td>18 t 増 2.8%増</td> </tr> <tr> <td>埋立地（収集）</td> <td>—</td> <td>同数</td> </tr> <tr> <td>〃（直搬）</td> <td>—</td> <td>304 t 減 31.6%減</td> </tr> </tbody> </table> <p>※直搬ごみが増加傾向のため、適正な処理について事業所に対して啓発予定</p> <p>資源物（集団回収、古紙、小電等）一年々減少傾向</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集団回収団体減、店頭回収等によるものと推測 ・小型家電は平成25年3月から回収 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総排出量（67,094 t）</td> <td>—</td> <td>697 t 増 1%増</td> </tr> <tr> <td>1人1日当たりのごみ排出量（1067.6 g）</td> <td>—</td> <td>16.1 g 増 1.5%増</td> </tr> <tr> <td>リサイクル率（29.96%）</td> <td>—</td> <td>1.73%減</td> </tr> <tr> <td>最終処分量（7,497 t）</td> <td>—</td> <td>114 t 減 1.5%減</td> </tr> </tbody> </table> <p><資料1-3></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ごみの排出量と処理費の推移」（グラフ）から <table border="1"> <tbody> <tr> <td>総排出量</td> <td>—</td> <td>平成13年度と比べ約2万トン減少</td> </tr> <tr> <td>処理経費</td> <td>—</td> <td>〃 8,600万円増加</td> </tr> </tbody> </table> ・指定袋について <p>平成14年度の開始後、1,300 t、約4%の減量効果があったが、その後は大きな効果は見受けられない。</p> <p>全国的に有料化を導入した場合、20%程度の減量効果がみられるが、リバウンドも見受けられる。本市は減量効果も少ない代わりにリバウンドはなく横ばいで推移している。</p> <p>（要因）自由流通のため、元の黒袋と指定袋の価格に大きな差がなかったと思われる。</p> <p>※減量効果が停滞しているため、今後の方向性に対し意見をいただきたい。</p>			前年比	燃やせるごみ（収集：家庭系ごみ）	—	226 t 減 0.7%減	〃（直搬：事業系ごみ）	—	1,512 t 増 7.4%増	燃やせないごみ（収集）	—	19 t 減 1.1%減	〃（直搬）	—	86 t 増 6.3%増	資源ごみ（びん・缶）（収集）	—	49 t 減 3.0%減	〃（直搬）	—	18 t 増 2.8%増	埋立地（収集）	—	同数	〃（直搬）	—	304 t 減 31.6%減			前年比	総排出量（67,094 t）	—	697 t 増 1%増	1人1日当たりのごみ排出量（1067.6 g）	—	16.1 g 増 1.5%増	リサイクル率（29.96%）	—	1.73%減	最終処分量（7,497 t）	—	114 t 減 1.5%減	総排出量	—	平成13年度と比べ約2万トン減少	処理経費	—	〃 8,600万円増加
		前年比																																															
燃やせるごみ（収集：家庭系ごみ）	—	226 t 減 0.7%減																																															
〃（直搬：事業系ごみ）	—	1,512 t 増 7.4%増																																															
燃やせないごみ（収集）	—	19 t 減 1.1%減																																															
〃（直搬）	—	86 t 増 6.3%増																																															
資源ごみ（びん・缶）（収集）	—	49 t 減 3.0%減																																															
〃（直搬）	—	18 t 増 2.8%増																																															
埋立地（収集）	—	同数																																															
〃（直搬）	—	304 t 減 31.6%減																																															
		前年比																																															
総排出量（67,094 t）	—	697 t 増 1%増																																															
1人1日当たりのごみ排出量（1067.6 g）	—	16.1 g 増 1.5%増																																															
リサイクル率（29.96%）	—	1.73%減																																															
最終処分量（7,497 t）	—	114 t 減 1.5%減																																															
総排出量	—	平成13年度と比べ約2万トン減少																																															
処理経費	—	〃 8,600万円増加																																															

会長	それでは、説明頂いた件につきまして、質問等ありますでしょうか。
会長	次第の方には特に明記されていないけれど、ごみ袋の有料化に関しての意見を伺いたいというご説明だったと思います。しかし、資料に基づいて説明を聞いている中で印象に残ったのは、増加しているのは直搬ごみ、すなわち事業系のごみであるというような印象が残ったわけで、それに対し、この直搬ごみが増えていく事に関しての分析というか、配られた資料では中身がどうなっているか十分にわからないので、これが今後どうなっていくのか、何故こうなったのか、分析する事が必要ではないかと思いますが、この点に関して何か分析されていることがありますでしょうか。
事務局	細かく分析という所までは至ってないですが、事業系ごみ、直搬ごみについて増加傾向にございますことは一目瞭然となっております。これについては、担当の施設課で対策は検討している所でございます。直接減量に繋がるかどうかわかりませんが、ごみの分別等のチェックも必要でありましょうし、各事業所における減量計画、こういったものをお願いにあがりながら普及啓発を図っていく事も必要であろうと考えております。これについては、今年度取組み、仕切り直しと申しますか、考えておりますので、今後、市内の各事業所、小さいところまでは無理としましても、一定の事業所にはお伺い等させて頂きながら、ごみの減量について各事業所に取組んで頂くようお願いをしたいと考えております。
会長	グラフを拝見しますと、平成21年度から増加傾向で、ひょっとして景気と関係あるのかなと見るわけですが、事業系の委員の方もいらっしゃいますので、何か景気と連動しているとか、情報でもあればお伺いしたいですが。
委員	ごみというのは生活水準が上がるとごみが増える、生活水準が下がるとごみは減ると連動型になっています。今、ごみが増えているというのは、おそらく各事業所で景気が良いのも連動されていると思います。そういった形で、ごみは一人一人の生活が良くなっていくに連れて減らない課題だと思えます。各事業所というよりは、各製造元までたどって減量化に努めない。今はネットで簡単に品物が届き、それには段ボールで梱包するという形になり、便利さで増えていくのではないかとふと思いました。
会長	なるほど。景気でしかも市民が買っている物が増えるもとなっている、市民が買うのを減らすというのは無理かもしれないので、それを何とかするには根元の方で考えてもらわないといけない。この根元の方で考えてもらうというのは、この場での議題を超えており、何かここではどうしようもないのかなと思うのですが。
委員	それはここではどうしようもないことなので、それらも視野に入れて3Rを努めていくのであれば、最終的な目的のエンドがそこかなと、ちょっと議題を越えてはいますけれど。
会長	何かこちらでもできることも考えていかないといけないと思います。ありがとうございます。他にご質問はありますでしょうか。
委員	今、いろんな事が便利になっており、テレビの宣伝もあれだけされれば、テレビを見てらっしゃる方は注文して、当然家庭に送られてくる。それは段ボールに入っていて、異常な包装が多いです。それはわかるのですが、けどもそれはご家庭の問題であって、家庭ごみ、収集ごみはこの5年間においてはフラットであって、特別景気の動向によって市民の皆さんの帯が増えているわけではないと思います。問題なのは事

	業系も含めて直接持ってこられるごみが24年度から25年度を比べて大きいかなと思うので、この辺の分析というのは、どういう風に考えてらっしゃるのでしょうか。市民の影響ではないと思うのですが。
事務局	直搬ゴミの24年度と25年度の差は、今までの年度と比べまして一段と多くなっています。この原因が考えられることは、昨年度、草木のリサイクルをしておられた業者が廃業されました。それによって、そちらの方に流れておりました草木が、かなりの量で焼却場に入っております。それが原因になっているのではないかと考えております。
委員	わかりました。
会長	そうはいいまでも、着実に毎年毎年増えていますよね。それとの関連はどうなっているのでしょうか。
事務局	21年度から24年度の増加については、やはり景気が影響しているのではないかと思います。24年度と25年度の著しい増加については、先程説明しました草木が原因でなかろうかと考えております。現実には草木の処理には、焼却の前に破碎という作業が必要ですが、この破碎に支障がでるほど大量の草木が入っておりました。全部とは言えませんが、この草木の増加が影響していると思います。学校関係の草木も業者をお願いしていましたが、それらも入っておりますし、護岸の草木も民間で処理していたものも、すべてこちらに入ってきております。
会長	廃業されたことに対して、こちらはそのまま何も打つ手がないということですか。
委員	草木の量が増えたということですが、皆さんご存知のとおり、昨年、市内業者のバイオマス発電施設が動いてない、止まっているというのも要因のひとつではないでしょうか。
事務局	市内業者の草木のリサイクル施設が停止しております。この市内業者はリサイクルする方ではなく使用の方ですので、その為に民間の木材チップを作る施設が、使用してもらえるところがないということで、受入れを制限されております。ですから、今言われたことも大きな要因のひとつになっていると思われまます。
会長	こうやっていくつか増えた原因があがってきたわけですが、しかしそれに対してどうすることもできないのかなど。例えばバイオマス発電システムが止まっているとか、そういうことがわかったとして、ここでは一体何ができるのでしょうか。話をするだけでは変わらないので、何かの手立てがあるのでしょうか。
委員	業者の過剰包装ですね、私この会議に参加してからずっと言っています。買い物ひとつにしても包装紙を買うようなものです。中身はほんのわずかしかないのに、梱包がすごいです。これも改善されなくて、ますます大きくなっています。草の量が増えるのも、今、野焼きができなくなったので、その野焼きができない分増加していると思います。どこを歩いても草木の対応は大変です。野焼きができないので逆に困っている面もあります。その分全部ごみとして焼却場に入っています。野焼きができない、梱包は許すというのは、いつまでたっても何年たってもこの状態のまま質問が出ると思います。改善できないと思います。

会長	<p>野焼きの件は私自身も自治会の草刈りをして常々思う所です。なぜこれを焼却場にもっていかないといけないのかなと思います。いろいろな意見が出て、たしかにバイオマス発電施設が市内業者の会社のものである、会社の都合で止めていると言われたら、ここでは何もできないかもしれませんが、野焼きに関しては何かできるのではないかなという気もしますが、これは市の方で何かできる問題でしょうか。もともとの禁止された経緯は、ダイオキシンがでるとか色々ありましたが、もうそんなに出ないですよ。そういうことがわかっているのに、もしかしたら危ないというのがありますが、何か変えていけるものがないと話だけで、ちっとも先に進まないと思います。ここで出来ることと出来ないことがありますから、それをはっきりさせて、出来ることは少しでも前に進むようにしたいなと思いますが。</p>
事務局	<p>野焼きの件についてですが、市では環境政策課の方で担当していますが、以前から野焼きについては廃掃法では禁止、適正な処理ではないとなっております。ただ例外はいろいろありまして、農業・畑・田んぼ等は焼いても良いとなっておりますが、その苦情の要因というのは、煙を嫌がられるというのがほとんどです。燃やしていいとか悪いとかではなくて、煙が洗濯物につくという形での苦情になりますので、市民生活の上からこれをどうこうできるのかなというのはひとつ思います。それから、先程リサイクル業者さんの廃業、あるいは事業の縮小ということについては、廃掃法において当然、市で発生したごみは市で処理することになっております関係で、今までリサイクル業者に搬入していたものが、業者の方で処理ができない、最終的には市の焼却場で処理をすると、これはやはり原則で、法で定められた内容になりますので、なかなか良い考えが浮かばないというのが実状でございます。</p>
会長	<p>ということは、野焼きに関していえば、例えば市民が自治会で話がつけば可能だということですか。</p>
委員	<p>それは絶対に無理です。我々のような業者関係者は煙を出したら翌日にはすぐ業務停止です。農業関係が燃やしたら良いというのはおかしくて、それを我々が集めたら罰せられる。県の方の管轄でしょうが、矛盾がものすごくあります。その矛盾をなんとかしてもらわないと、解決はできないです。</p>
会長	<p>集めたごみを燃やしたら罰せられるというのは、例えばどういう件ですか。</p>
委員	<p>例えば草を刈って収集してくださいということで、いろいろな事情により市に持ち込めない場合があり、少しのごみならと燃やし煙を出したら、ヘリコプターがきて監視し、写真を撮り3日目には業務停止です。昔は草を燃やすことをやっていたようですが、今は絶対にできません。</p>
委員	<p>野焼きの件ですが、私は野焼きの煙で苦情を何度か言った事があります。というのも洗濯物を干した直後に周辺から煙がきましたら、バスタオルなどは大変臭くなり、我が家はエアコンをあまり使わないので窓を全開にしています。そうすると、家の中に煙の臭いがたまって、煙が家の中に入ると出ません。風が吹いても出ません。ずっとそういう状態が続きます。そういった状態は環境にも悪いし、のどもやられます。我が家は少ない量ですが、草を刈ったら日にあたる所に放置しています。暑い日が続きますと、半日もすればシワシワになって、ほんの一握りになります。そういう事をして、少しでも量を減らして出せばいいのではないかと思います。過剰包装というの</p>

	<p>がありましたが、確かに過剰包装はよくないと思いますが、我が家ではそういったものは、燃やせるごみには出しません。全て分別すれば、燃やせるごみはありません。だから過剰包装だといってごみが増えるとは思いません。それと、市内業者の発電施設が停止になって、木材チップが使えなくなり廃業される一原因になっていることですが、ただ、この発電施設はいずれ稼働すると聞いております。また稼働すれば木材チップを使えるようになると思います。だから短期間で廃業になるというのは、発電施設だけが原因ではないと思います。</p>
事務局	<p>先程の市内業者の施設は、その中の要因のひとつでございまして、全てが原因ではありません。草木のリサイクル業者は、宇部市内3社あったと思います。が、そのうちの1社だけが辞められて、他のところは継続してらっしゃいます。他の業者もたまたまこの市内業者に納品されていましたが、現在のところ既存の取引先からの受入れで手一杯で他からの受入れはできませんと回答をいただきまして、色々な要因が重なってでありますので、施設が復旧したら解決するという状況には、現在のところありません。</p>
会長	<p>ここで話をちょっとしただけでも、色々な意見の違いがあり、難しい問題だとすぐにわかる訳ですが、同意をとっていくことは、すごいエネルギーが必要だと。諦めていたら何も変わらない。ただ、今日解決するわけではありませんので、今日こういう意見が出たというのは頭において、方策を考えられたらいいなと思います。</p> <p>事業系が増えているということに対して、草木・過剰包装が原因じゃないかというお話だったと思いますが、何れにしてもこのデータの中身について、もっと詳しい整理をし、追及して頂きたい。中がわからないと、どこをさわればいいのかわからないので、それを是非お願いしたいと思います。この件について、他にもあるかもしれませんが、もうひとつの家庭から出るごみの方で、指定袋についてのお話があったので、それに関して意見がありますでしょうか。</p>
委員	<p>一般家庭のごみ減量化については、あまり変わっていないからという事ではなくて、減量化するように努力しなくてはならないと常々思っております。指定袋についてですけど、市の歳入になっていると誤解されている方もいると記載されていますが、私も歳入になっていると思っておりました。大部分の人がそうだと思っております。生活水準は段々と上がって参りますし、環境に対する市民の要求は段々と高くなってきております。そうすると、ごみというのは当然増えてきます。このことを市民に知らせ、市に少しでもお金が入るようにごみ袋を高くしても、私は良いと思います。ごみ袋が高いと、減らして出そうかという気持ちにもなります。もう一点、私の住んでいるところは、超高齢化が進んでおりまして、75歳以上の人達が町内で48%います。生ごみに関しては、一昔前に比べて非常に少なくなっています。なのにごみが減っていないというのは、やはり他に出す人が多いのではないかと思います。ごみ減量化については、やはり市民一人一人が自負をもって減量しようという気がないと、出来ないと思います。それで一つの方法として、指定袋を市にお金が入るように高くしても良いと私は考えます。</p>
会長	<p>ありがとうございます。他にありますか。</p>

委員	<p>本日の会議の中でごみ袋の有料化について、提起をされたわけではないですよ。そこを間違えないようにはっきりさせて頂きたいと思います。今までも、指定袋を導入して減量化をはかる、市民の皆さん一人一人が努力されてらっしゃる、自治会としても非常に努力をしてらっしゃる、それで努力の結果がまるでないのか、表に現れてこれだけ増えているのではないかということになれば、そういう議論がでて良いと思うのですが、今そういう段階ではないですよ。その辺をはっきりして頂いて、議論を進めて頂かないといけないのかなと思います。</p>
事務局	<p>本日は、25年度のごみの処理状況を説明させて頂きました。指定ごみ袋についてですが、今までの導入の経緯、現在の流通方法、そして現状と課題ということでまとめさせて頂き、ご報告を申し上げます。有料化の提案を本日、私共の方からさせて頂いたわけではありません。総排出量については、21年度以降ほとんど変わってない、ただし一人当たりのごみ排出量は徐々に増えつつあるという現状も踏まえまして、それから指定袋を導入しまして10年以上経過しましたので、今後のごみ袋の取扱いについて、本日、審議会委員の皆様にご意見を頂こうと思ひましてご説明をさせて頂きました。当然、今のままでいくべきだという意見もありましようし、先程委員さんの意見のように市に歳入が入るように、それを踏まえてさらに減量に努めていくようにという意見もありますでしょうし、あるいは全く違うアイデアでごみ袋に関連した歳入の方法があるのではないか、などの提案もあるかもしれません。そういったものも頂ければという考え、位置づけであります。</p>
会長	<p>ありがとうございます。他にご意見ありますでしょうか。</p>
委員	<p>段ボールコンポストについてですが、随分頑張って努力して頂いていると思いますが、少しでも前進ができるのであれば、もっと幅広く市の方から出前講座のような、呼ばれば行って説明しますよという受け身ではなくて、これを進めていくと結果として減量になるという選定も含めて、やっていいものであればどんどんやればいいし、できた堆肥もいろんなところで使う、そして方策も次の段階として考えられます。中途半端なことをするのではなくて、せつかく良いことをされているのであれば、もっとしっかり拡大をしていかれたほうが結果としても減量に繋がるのではないかと思います。どうしたら拡大できるかということも含めてお考えがあればお聞きしたいと思います。</p>
事務局	<p>次の議題でも出るのですが、段ボールコンポストは環境衛生連合会の方でかなり積極的に講習会も開催して頂いておりますし、本市にはごみ減量等推進員制度というのを設けておまして、環衛連の会員の方がたくさんいらっしゃいますが、こういった方を中心に各地域、校区で段ボールコンポストに限らず、ごみの分別、先程の水切り、こういった講習会あるいは講座を相当数開催しております。今現在でも各校区最低でも1回はしておりますし、校区の中での単位の自治会でもそれぞれやっておられるところもたくさんございますので、後程実績等についてはご説明させて頂きませんが、出前講座だけ待っている状況ではございません。相当数出て行っておりますので、これも引き続きよろしくお願ひしたいと思っております。</p>

会長	<p>今まで出たお話では、ごみ袋に関して市民はもっと協力したいと思っているというお話があったことと、しかしそれを話題に出すにはもう少し今までの努力を総括して聞かせて欲しいということだったと思います。段ボールの話も出ましたので、先に「平成25年度の3Rの主な取組実績について」を事務局の方から説明をお願いしたいと思います。</p>
事務局	<p>審議会資料「平成25年度の3Rの主な取組実績について」に基づき説明 【補足】 <段ボールコンポストの普及促進> ・平成25年度販売個数 593個（前年度の約3倍） ・講習会…平成26年6月末現在、390人受講 <古着・古布のリサイクル> 現在の回収量は適度な量だが、増加に伴い不適物も増加 <子育て支援リユース> 今年度、子供服・絵本以外に玩具やベビーベットなどの子育てグッズも回収予定 <生ごみ・草木の水切りの促進> 講習会…平成26年6月現在、261人受講 <生ごみリサイクル実証事業> ・総回収量は19,287kg→市全体で換算 6,284t/年 ・年間想定処理経費 188,000千円 <草木リサイクル実証事業> ・リサイクル業者廃業により5・6月の2ヶ月実施→回収量50t ・年間想定処理経費 9,000千円</p>
会長	<p>この件、また先程の件でも何かありましたら質疑頂ければと思います。 生ごみ・草木のリサイクル実証事業を口頭で結果をご説明頂いたと思うんですけど、もう少しちゃんとしたデータとしての報告はないでしょうか。どういう機会で見られるのでしょうか。例えば草木リサイクル実証事業にしても、若干かかるという表現をされましたけど、若干であればリサイクルする訳だから何かの有価物ができるわけですよね。肥料も含めて全くペイしないものなのか、興味はあるけれど、今の説明ではちょっとわからなかったんですけど。</p>
事務局	<p>大変申し訳ございません。草木のリサイクルについては回収量が小さいながらも大体の処理経費はこの位だろうという結果は出ています。リサイクル処理にかかる経費は先程約900万円と申し上げたと思いますが、これを焼却処理致しますと約500万円で済むと、大体1.8～1.9倍の処理費がかかるという結果が出ております。</p>
会長	<p>有価物としての価値は低いですか。</p>
事務局	<p>これは業者の方がどういうルートでそれを提供するかということになるかと思いますが、そこまでのデータが手元にございませんで申し訳ございません。</p>
委員	<p>リサイクルする業者ですが、一回でも内容について私共に説明をして欲しいです。実際、有価物になってどうなっているのか、どこにどう流れているのか、説明をして頂きたい。廃食油についても、ときわ公園や市営バスに使っているようだが、その説</p>

	<p>明も何もないです。この会議の場でも一回もありません。内容を聞かれても市の方では説明できないと思いますから。</p>
会長	<p>何か説明はありますか。総括が十分できていないと思う委員が多いということではないのかなと思いますけど。草木リサイクル実証事業の話はして頂いたけど、結局、達成したい目標があって、それに対してこういうことをしたらその結果どうだったから、これはダメならダメで諦めて別の方法を考えていかないといけないわけだから、今まではこれをやったけど、結果どれ位損だからこの道はないと。それでまた別の事を考えましょうとわかるように出してほしいと思います。そうでないと、意味のある議論がやりにくいと思います。</p>
事務局	<p>生ごみ・草木リサイクル実証事業は、業者は違うところです。生ごみはBDF（廃食油）の業者と同じで家畜の飼料化をした事業です。これについては、飼料化をされる業者は市内でここしかございません。草木の方は途中で事業を廃止された業者で、バイオマス燃料化をされる場所でした。もう一社が先程の発電燃料を提供している業者であったわけですが、それぞれ入札という形をとってその中で結局は一社しか実施できないということで、最終的にその一社も廃業されたという経緯がございます。その中で完璧ではなかったですが、先程申したような数字がでたというところがあります。双方につきましては、先程少し申しましたが、本市の焼却施設の燃焼効率、あるいは処理経費、こういった効率的な部分が今まであまり精査されていなかったということで、現在本当に生ごみを減らすことによって、この施設を効率的に使用できるかどうか、こういったものを今、調査・研究しているところでございます。年内にはその調査結果がでる見込みとなっておりますので、その辺も踏まえまして年明け位にまた委員さんに報告を兼ねながら、先程言われましたご指摘の事業について説明をしたいと思っております。</p>
会長	<p>3年分位の議事録を拝見しましたが、開催時期が全て夏で1回だったと思います。今年度は年明けにもう一回あるんですね。そこで追加して説明して頂けると理解してよろしいですかね。</p>
事務局	<p>はい。</p>
副会長	<p>実証事業に関しては、後日ご報告頂けるということですが、先程からお聞きしていると経費に関することがかなり多いですが、実証事業から全体経費を考えるとというのは冒険的で、スケールメリットやいろんなことがありますので、そちらより私が欲しいのは実証事業に参加された市民の方々が事業を通して減量意識、そういった事がどう変化したか、あるいはこういう面倒な事をどうやって受入れ定着したか、あるいは定着しなかったか。参加する市民の方の分析が欲しいなと思います。最終的に評価する時には、経費もすべて含んで本市にとってどういう方向、お金がかかってもこういう方向がいいというのがあるかもしれない。そこで総合的に評価をしたいと思えます。そういうデータを市の方で集めて頂きたいと思えます。</p>
委員	<p>先程から草木のごみが問題になっているというのがありましたが、お金は確かにかかるけれども、肥料やパークチップにしたりとかそういったことができるのであれば、学校の方でも肥料を購入していますが、市の方から出して頂くとか、パークチップの</p>

	<p>ような形で花壇に撒いておけるなら、水を撒く量も変わってくるのではないかと思います。そういったことも含めて考え、費用的な部分も市全体として考えたら浮いてくるんじゃないかなと思いますので、その辺も考えてまた結果を頂ければと思います。</p>
委員	<p>段ボールコンポストの件ですが、一時私もやろうかと思いましたがやめました。何故かというとお金がかかるからです。我が家のごみは一週間、いや10日に1回くらい小さい袋で出しているだけです。生ごみは全て土に埋めています。他の市町村のホームページを見ますと、段ボールコンポストは一つの方法であって、庭に穴を掘って土に埋めるだけとか大きめのプランターに入れて埋めるとかいろんな方法が書いてあります。宇部市の場合は、段ボールコンポストだけを積極的にされていますけど、やはり皆さんが二の足を踏むのはお金がかかるからだと思います。実際に私は4ヶ月前から土に埋めています。穴を掘って生ごみを入れるだけで虫も湧きませんし、猫が掘り返すこともありません。結果としてかぼちゃも大きく育ち、それはかぼちゃの種から生えたと思います。じゃがいもやトマト、これは何も入れていません。食べ残しでなく単なる野菜くずです。土も掘り返すことによって良い土になってきます。土に埋めるだけでも十分効果があると思います。私の庭は狭く、一坪位しかありません。実際野菜くずを埋めているところは、幅30cm長さ1.5m位です。ですから宇部市のホームページで段ボールコンポスト以外での家庭での生ごみの処理方法を色々提起して、説明会でもそういうことを取り上げて、これだと非常に簡単ですしお金もかかりませんし野菜が採れて一石三鳥位です。是非検討して頂ければと思います。</p>
委員	<p>段ボールコンポストは確かにお金がかかります。私の校区では1箱1,290円です。環衛連の助成金を520円出しています。極力皆さんにやってもらいたいと思ひまして、しかし今言われるように有料です。私の校区で今60軒位やってもらっています。私も3年位続けてやっています。庭がある方はいいですが、私達のところはアパートが多く、庭がありません。できた堆肥は学校・知り合いなどに引き取ってもらっています。何が良くて悪いのかわかりませんが、生ごみを少しでも減らすために段ボールコンポストを極力協力してもらおうようお願いをしております。水切りの方は簡単です。しっかり水を切って出せばいいですから。環境に携わって一番悩んでいるのは生ごみです。生ごみを減らすために色々努力はしています。しかし、お金がかかりますし、3ヶ月間毎日500gの生ごみを入れ、1ヶ月間熟成させて堆肥になります。根気よくしないと段ボールコンポストは続きません。庭がある方はいいですが、庭がない方は持って行き場がないです。そういった事も色々検討して頂ければと思います。</p>
委員	<p>生ごみのほとんどは皆さんご存知と思いますが、水分です。家庭で100g、300g水分を飛ばせば、相当ごみのトン数も減ると思います。委員さんのように努力される方が宇部市内17万人いれば、ごみの量は半減すると思います。段ボールコンポストは環境によって難しいようであれば、水分をなくす啓発をもう少しするとか、そういう器具を無料で提供するとかの方がすぐ結果として出てくるのではないかと。先程景気に比例してごみは増えると言いましたが、平成23年の人口は173,900人、平成25年は172,100人と人口は減っているけどごみは増えている。ひょっとしたら市外からの搬入がありごみが減らない要因のひとつかと考えたのですが。</p>

事務局	市外からのごみについては、私共も考えまして、近隣の市に問い合わせたところ、どこも増えている状況でした。よって他市からのごみは搬入されていないのではと思っております。
会長	私もあまり広報を見てないですが、市民の中にはやる気がある方がいらっしゃるという事、一方で広報、知らせる必要がある。これはごもつともで、他にも市民に出しているメニュー以外の知恵があると。やはりこういうものを皆に知らせるとというのが大事で、ホームページや広報にも載っていると思うけれど、私自身ちゃんと見てなくて、ここに載っているメニューの中で把握してないものもあります。今の広報の仕方です十分なのかということでご意見をお持ちの方がいればお聞きしたいのですが。
委員	広報されても読む気がなければほとんど知らない。私の町内では何かある度毎に「こういうごみの減量があるんだよ」とか「すごく処理経費がかかっているんだよ」とか話をいたします。老人が多いけれど、市に何かをしたいという気持ちは持っています。市営バスの100円パスももらっているし、もらっているのかと思ひ、できることはしたいという気持ちがすごくあります。それを侮ってはいけません。それから、エコハ券は私に言わせれば無駄だと思います。パンフレットもあり、あの印刷代はいらなと思います。ごみの減量化を言われますが、私のところではぼかし（肥料）を使っております。私の地域は戸建てが多いので、庭に穴を掘ってぼかし（肥料）を入れて生ごみを捨てるということをやっております。生活環境が上がっており環境に対するハードルも高くなってきましたので、当然ごみは増えると思います。3年前にウォシュレットを購入しましたが、すごく水を使います。それから犬の散歩をしたら犬を水で洗うとか超衛生思想といいますか、そういった事が今浸透していますので、環境に対するお金はいると思います。市民がこういう生活を望めば、お金がたくさんかかるから、覚悟をするべきだと思います。なるべくごみを出さないようにと市民側にも必要だと思います。行政ばかりに要求するのではなくて、財政も逼迫していると聞いております。私は市民の考え方が大切だと思います。それをバックアップしていくのが行政だと思います。
会長	ありがとうございます。大変重要なお指摘だと思います。エコハもパンフレットもいらぬ。広報も読む気がないと伝わらぬ。一般市民に協力してもらわぬといけぬ。そうする為には何が欠けているか、何が必要かと、一番簡単なのは委員さんのような方が増えればよいという事でしょうが。どうすればもっと市民に伝えられ、やる気をかきたてられるかということですが。
委員	町内で何かある毎に話し合うべきだと思います。
委員	どうやって普及するかですが、私は広報は見ていますけど、班長や地区の環境担当の方でもごみの分別が変わったことをご存知なかったり、古着をふれあいセンターで回収していることもご存知なかったです。年配の方は、ネットを使ってというのは難しいかもしれませんが、今、宇部市はフェイスブックとかはされていますか。若い方に周知するにはインターネットが一番だと思います。先程言われましたけど、エコハの宣伝の為のチラシは無駄だと思います。またエコハ自体も無駄だと思います。魅力を感じないし、もし環境に対して興味があるのなら、こういったものは必要ないと思います。皆がどういう考えをもっているかわからないですけど、エコハの為に環境活

	<p>動をしようと思うなら、最初から環境の為に何かをしたいと思います。話は戻りますけど、インターネットを活用して、堅くなくやわらかい表現で若い人にどんどん発信していけばいいじゃないかと思います。</p>
委員	<p>廃棄物減量等推進審議会ということで、私達は何の為にここに来ているのか、という一点が大事だと思います。宇部市のごみを減らそう、ごみを出さない、出したごみはリサイクルしよう、この3つを宇部市民の方に推進しよう、環境意識の高い委員の方々と他の宇部市民とでは温度差がありすぎると思います。会長が言われた通り広報活動は非常に大事だと思います。特にフェイスブックとかネットは瞬時5分あれば返事が返ってきますから、これは良い事だと思います。私も立哨に立っていますが、若い方の分別違反が非常に目立ちます。やはり若い方にはネットで周知した方が良いと思います。あと、段ボールコンポストは良いというのはわかっています。ただ、お金もかかるし、手間もかかるし、面倒臭いし、嫌になってしまうと、これは間違いないので、ではこれをどうしたらいいかと思ひまして、段ボールコンポスト講習会を校区だより、紙を使いまして校区全世帯に配布しました。0人か数人と思ひ待っていたんですが、33人来られてびっくりしました。私たちは皆知っていると思ひておりましたが、やはり紙で全世帯に回覧でなく配布するという事も大事だと思います。周知する方法はいくらでもあると思ひます。それから各種団体の代表で来ておられますので、まず自分達の団体で段ボールコンポストをやってみる。家庭で水切りをやってみる。これも大事だと思います。そういうことをやりながら少しでも結果を出していくのが大事じゃないかと思ひました。他にも、宇部市の総排出量を減らして、ごみ処理経費も減らすということで、それには微々たるものかもしれませんが、段ボールコンポスト、水切り、草を枯らす、と数字にはでてこないと思ひます。ただこういう行動を起こすというのが大事と思ひます。みなさんご存知と思ひますが、アフリカのマータイさんは日本のもったいない精神を世界に広めておられますが、私が一番好きな言葉は「もったいない」と「はちどりのひとしづく」でして、今我々にできるほんのわずかなことでもやろうという会議になればいいのではないかと思ひます。数年前レジ袋を有料化となった時に、いろんな業者が大反対をし、どこがするのかと揉めました。結果的に1事業者がはじめられたおかげで、今は皆さんほとんどレジ袋をもらわないと思ひます。99%の方は自分の袋を持っています。やはり、心の中には環境を何とかしようという人がいるということなんです。これを掘り起こす為に何をしたらかというレジ袋1枚5円かかるということなんです。たった5円、されど5円を払いたくない為に買い物袋をもっていくというのではないような気がするんです。きっかけにはなりましたが、このレジ袋有料化をヒントにしながら今後もいろんな応援をしていかないといけないと思ひます。あと、予算を頂きたい。先程のエコハ券もほとんど予算はありません。段ボールコンポストにしても環境衛生連合会が助成金を出して、宇部市は1円も出してない。そういう所に予算をとってもらって、環境にやさしい仕事をしている方に対して市から助成するとか応援するとか、金銭的に応援をしないと、いかなる事業も進んでいけないと思ひます。先程の水切りにしても、こういう物を使いなさいと市民に供給してあげるとか、買ってまでというのは無理と思ひま</p>

	<p>す。そういう所に予算を取って頂きたいと思います。予算と心意気の二点が必要じゃないかと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございます。新任の委員が8名おりました、どういう方策をとってきたかというポイントも理解できたと思うし、広報していかないといけない手立てに関して有効な方法、あるいは人を育てていく方法、いろいろ考えていかないといけないし、それを実行していかないといけない。是非この会議の中で実行できるアイデアが出てくればいいなと思っております。今回はある程度の総括が聞けるということなので、待っておきます。</p>
事務局	<p>先程申しました通り、年明位にご指摘等頂きました分析をまとめまして、それから実証事業のデータも整理しまして、いろんな検証結果があります、燃焼効率や経費、こういったものを組み合わせてお示ししたいと思います。また次の機会にご意見等頂けたらと思っております。</p>
会長	<p>本日の議題は、これで終了させて頂きたいと思います。事務局の方に進行をお返しします。</p>
事務局	<p>どうもありがとうございました。以上をもちまして本日全ての日程を終了致します。皆様おつかれさまでした。</p>